

この街に恋をする

広がる青空、沈む夕陽、ふと、この場所を離れるのが
少しだけ寂しくなってしまった。
普段と違う過ごし方が、見慣れた景色を愛おしく映す。
この街に恋をしよう。

Hitachiomiya City
Tourism Magazine.

この街に恋をする

CONTENTS

- 04 この街に恋をする
- 08 LOCALS INTERVIEW
～地域おこし協力隊に聞く、常陸大宮の歩き方～
- 10 常陸大宮マップ
- 12 夏はローカルに。
地元のお祭りに出かけよう。
- 16 地酒とともに。
- 18 しきさいドロップス
- 22 彩りを召しあがれ
- 24 Event info
HITACHIOMIYA
- 25 星の降る街
- 30 星降るスポット
- 32 旅とみやげもの
- 34 “常陸大宮”ってこんなまち





この街に恋をする

穏やかな風と大きく広がった青空に桜の花。

久慈川のほとりには色鮮やかな菜の花が咲き始め、黄色と緑色のコントラストがこの季節らしい4月。春は目の前に広がる景色を見ているだけで、なんだか嬉しい気持ちにさせてくれるから不思議だ。この感じを伝えたくて、今日は君と地元をのんびり歩いてみようと思った。

「桜を見に行こう。」

桜を見に行くなら辰ノ口親水公園と決めている。土手沿いに植えられた桜つつみは圧巻で、どこまでも桜並木が続いていくような錯覚に陥る。

久慈川から時おり吹く強い風は、木々を揺らし桜の花びらを遠くへ飛ばしていく。

まるで春から夏へ季節を入れ替えるかのように、「もうすぐ夏が来るよ」と言わんばかりに。

それでも満開の桜を眺めながら無邪気に笑う彼女を見て、このまま時間が止まってしまえばいいのになと思いつつ、僕はシャッターを切った。



パティスリー
クレール

常陸大宮市野口3378-1
☎0295-55-7337
🕒9:30~18:00
📅火曜、第1・3月曜
MAP P.10③



ゆっくりと沈んでいく太陽は何時間でも見ていられそうな優しい光。この景色を見た瞬間、気分は最高になった。地元すぎて今まで気がつかなかっただけで、こんな近くに素敵な場所があったんだ。ふと、この場所を離れるのが少しだけ寂しくなってしまう。いつもと違う過ごし方をすれば、見慣れた地元だって普段と違って映る。きっと僕は彼女だけでなく、この街にも恋をしたんだ。



place: Tsuzuku farm, Naka river, Patisserie CLAIRE
model: Yuina

彼女が大のイチゴ好きだと知ったのはつい最近のこと。だから午後はいちご狩り。ハウスに入ると、そこには甘いイチゴの香りが広がる。どちらが大きいイチゴを見つめられるか、なんて話をしていたらびつくりするくらい大きいのを見つけてくるあたり、イチゴ好きを公言するだけのことはあると妙に納得してしまった。

帰り道、ちょっとわき道に入ると那珂川沿いの河川敷に降りることができる。那珂川大橋の下から見る春の夕日は暖かく、すべてを包んでくれるような淡いオレンジ色。穏やかな水面には芽吹き始めた御前山の緑が鮮やかに映る。

So Sweet
So Happy

